

隼工新聞

学校活動
紹介通信
2019
10月号

工業高校生のための

県内企業等説明会

十月二日、県商工労働水産部産業立地課による本校二年生と霧島高校の生徒を対象とした県内企業等説明会が、本校体育館で開催されました。地元企業をはじめ、県内二十五社の企業が各ブースに分かれ、企業の詳細について説明が行われました。生徒は事前に希望調査を行い、自身の興味のある職種を選び、それぞれの企業の説明に真剣な様子で参加していました。当日は、保護者の方々も多く参加していただき、高校生の就職活動の様子を知る良い機会になりました。

三年生が進路実現に向けて取り組んでいる今、来年の進路実現に向けて、意識向上につながる素晴らしい体験でした。



始良伊佐地区高等学校 秋季体育大会

主な上位成績 表彰競技のみ掲載

【団体】

優勝 バレーボール 第二位 柔道・弓道

【個人】

優勝 柔道(男子)
100kg超級

佐々木悠人(二年)

第二位

柔道(男子)

81kg級

中山 玲温(二年)

弓道(男子)

松山 剣士(一年)

最優秀学校賞 受賞



第三四回全国高等学校インテリアデザイン展
全国高等学校インテリアデザイン展(デザ
イン甲子園)が開催されました。今年度はテ
ーマを『Smile everyday』と題して、全国二十校よ
り百五十七点が出
展され、本校が最
優秀学校賞を受賞
し、個人では大川
市長賞・福岡県教
育委員会賞を受賞
しました。

大川市長賞
楠木 あみ(三年)

福岡県教育委員会賞 最優秀学校賞受賞の
インテリア科3年
重山 みのり(3年)



学校行事あれこれ

デートDV及び性別に起因する人権問題



十月一日、元鹿児島
純心女子大学准教授
の谷崎和代氏を講師
に迎え、全校生徒を対
象にセミナーが開催
されました。若い世代
でのデートDVの特
徴等を研修しました。

学年PTA

十月二日、二期期の
学年PTAが開催され
ました。各学年、進路
状況の説明や三学年は
自動車学校、一、二年
生は修学旅行などの説
明が行われました。



優勝 弓道競技 少年女子 遠的

いきいき茨城ゆめ国体2019

十月五日、茨城県で行われた国体の弓道少年
女子遠的で、本校弓道部3年の楠木あみさん
が、県代表として出場し、見事優勝しました。
楠木さんは昨年の福井国体にも出場し、少年女
子の近的・遠的で優勝を飾っていましたが、昨
年は降雨による日程変更で、ベスト8に進出し
た全チームが優勝。今年は決勝で群馬県を破
り、名実ともに優勝を果たしました。



生徒のことば

「人を助けられる自分になりたい
と思った4日間」

全国高校総体大会高校生活動推進委員
電子機械科二年 小野 聖

全国高校総体大会開催期間のうちの四日
間、私は鹿児島空港に設置された総合案内
所の係として大会に携わりました。選手や
応援のために来鹿されるみなさんに、会場
への行き方を説明したり、パンフレットを
手渡したりする一見簡単そうに思えた活動
ですが、初日、人見知りな私は返答に詰ま
ることが多く、また、多くの人が利用する
空港ということもあり、「足湯の場所はどこ
ですか?」「発券機はどこにありますか?」
など、高校総体用の案内の準備しかしてい
なかった私は一層しどろもどろになり、四
日間続けられるか不安になりました。

しかし、失敗を重ねながらも、同じ案内
所にいた先輩や先生たちに助けられ、日を
追うごとに(お世辞にも完璧とは言えませ
んが)適切な対応ができるようになってい
きました。また、質問にいられた方の「あ
りがとうございました」のひと言に救われ
るとともに、たいへん勇気づけられ、気が
ついてみると、手助けをしようと思って参
加した活動なのに、助けられることの方が
多い毎日でした。

私はこの活動をとおして、「事前準備の
大切さ」「臨機応変に自分のことばで伝え
ることの難しさ」について言えば「地元鹿
児島についての知識不足」など多くのこと
に気づかされました。そして何よりも、次
は自分が困っている人を助けてあげられる
人になりたいと強く思うようになりました。
このような貴重な体験ができる機会を与え
てくれた高校総体高校生活動推進委員会の
みなさんに、心から感謝しています。

学校の旬を伝える

隼工新聞

制作：教務部広報渉外係

【校内ロードレース大会 11月22日開催】本校周辺を男子9km(11時00分出走・制限時間70分)、女子4.5km(11時10分出走・制限時間40分)で健脚を競います。なお、昨年までの大会記録は男子・中野裕希さん(H14)33分05、女子・川畑里奈さん(H30)20分32秒となっています。目指せ!新記録!